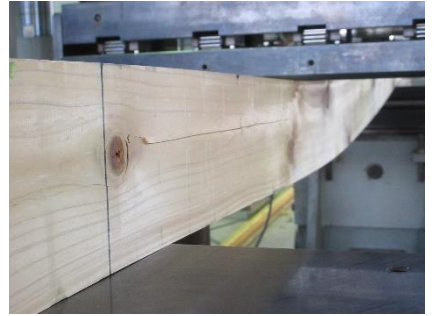


かがわのヒノキ

香川県産ヒノキの強度試験を実施しました

香川県産のヒノキの強さを、実際の柱を使って試験したところ、建築に使える十分な強度を持っていることがわかりました。



<試験結果> (試験体数 柱材 130)

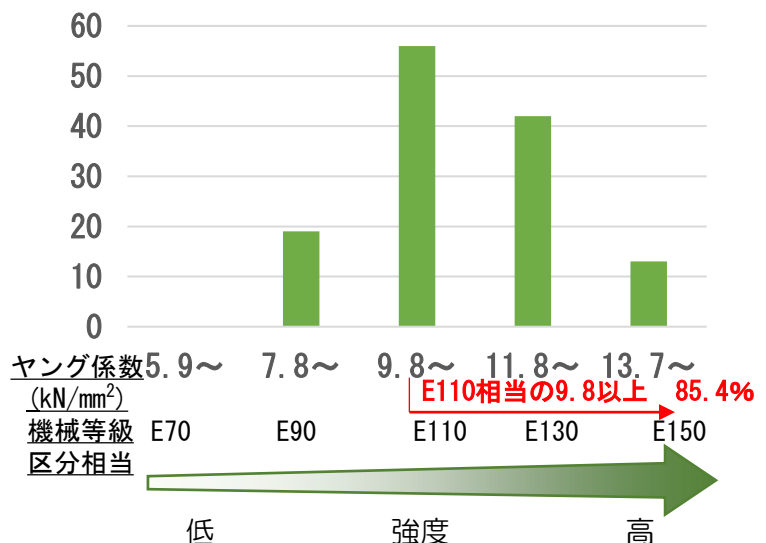
内 容	単 位	柱 材 (105mm × 105mm × 3m)		
		平均	下限	上限
曲げ強度	N/mm ²	60.8	36.3	82.3
曲げヤング係数※1	kN/mm ²	11.6	8.1	15.5
最大荷重	kN	37.4	22.3	50.5
含水率	%	12.9	9.6	26.6

※1 ヤング係数：変形しにくさを表す係数で、数字が大きいほど強度が高いと考えることができます。

<香川県産ヒノキの曲げ強度出現頻度>



<香川県産ヒノキ曲げヤング係数出現頻度>



曲げ強度・・・JAS目視等級区分構造用製材甲種1級の基準強度38N/mm²以上が97.7%を占めました。
 曲げヤング係数・・・JAS機械等級区分構造用製材※2のE110以上に相当する9.8kN/mm²以上が85.4%を占めました。

※2 JAS規格の木材の強さの区分で、数値が大きくなるほど強い等級になります。